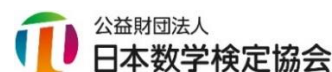


プレスリリース  
報道関係各位



2015年4月15日

# 「数学甲子園 2015」 4月21日から出場チームの募集を開始 ～本選は9月20日（日）東京で開催～



# 数学甲子園<sup>®</sup>2015

〔文部科学省後援〕第8回 全国数学選手権大会

Sugaku Koshien 2015

「数学甲子園 2015」ロゴ

公益財団法人日本数学検定協会（所在地：東京都台東区、理事長：清水 静海）は、「数学甲子園 2015（第8回全国数学選手権大会）」（後援：文部科学省、特別協力：東京電機大学）の開催に伴い、2015年4月21日（火）から、出場チームの募集を開始いたします。

本大会は、全国の中学校・中高一貫教育校・高等学校・高等専門学校の数学日本一をチーム（3～5人）対抗戦によって決めるものです。毎年右肩上がりに参加校数が増え続けて、去年は42都道府県から過去最高の189校368チーム1,473人が参加し、熱戦の末に初出場の「灘高等学校・おめがチーム」（兵庫県）が優勝を飾りました。

本大会の特長は、数学の問題を解くだけでなく、自分たちで問題を創作しその問題についてプレゼンテーションを行うなどの競技を通じて、「数学力」「創作力」「問題解決力」「チームワーク力」「プレゼンテーション力」を育むことにあります。

参加チームの募集は4月21日（火）から6月22日（月）まで行い、8月5日（水）から10日（月）の間に全国12都市で地域予選を行う予定です。予選を勝ち抜いた36チームが、9月20日（日）に東京で行う本選に集結します。

理数離れが問題視されるなか、中・高・高専生が一堂に会して数学力を競う本大会に、ぜひご注目ください。

### 【「数学甲子園 2015」開催要項】

大会名称：数学甲子園 2015(第8回全国数学選手権大会)

主催：公益財団法人 日本数学検定協会

後援：文部科学省

特別協力：東京電機大学

本選開催日：2015年9月20日(日)

本選会場：ソラシティカンファレンスセンター ソラシティホール (東京都千代田区)

予選開催日：2015年8月5日(水)～8月10日(月)の間の6日間

予選開催会場：札幌市・仙台市・郡山市・東京都(23区内)・金沢市・名古屋市・京都市・大阪市  
岡山市・福岡市・熊本市・那覇市

※予選会場は変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

申込方法：「参加申込書」を数学甲子園の公式ホームページからダウンロードし、電子メールまたは郵送でお申し込みください。

申込期間：2015年4月21日(火)～6月22日(月)

参加費用：無料 ※会場までの交通費・宿泊費等は、各チーム・学校でご負担願います。

#### <予選のチーム編成について>

(1) チームは、同一の中学校、高等学校、中高一貫教育校、高等専門学校(3年生まで)に在学する生徒または学生で編成してください。

(2) 各チーム3～5名の選手で編成し、申込時にリーダーを1名選出してください。

※学年や男女混成については問いません。

※同一校から何チームでも参加できます。

#### <本選のチーム編成について>

(1) 予選を通過したチームごとに1名の監督が必要です。

(2) 監督は、20歳以上かつ選手が在籍する学校の教諭・講師・関係者の方でお願いします(選手の保護者等も可)。

※(2)の条件を満たす監督がいない場合は、リーダーが監督の役割を代行してください。

※本選に出場できるチームは、各学校から最大2チームです。

### 【競技の流れ】

#### 予選

競技内容：参加選手が個々に、問題20問を60分以内に解答します。

出題範囲：実用数学技能検定(数学検定)準2級・2級程度の日本語表記問題を20問

選抜方法：チームの平均点に基づいて36チームを選抜します。

※くわしい選抜方法については、数学甲子園の公式ホームページをご覧ください。

## **本 選**

### ●準々決勝

競技内容：チーム全員で問題 15 問を 30 分以内に解答します。

出題範囲：15 問（日本語表記問題 10 問、英語表記問題 5 問）

- (1) 数学検定 2 級 2 次（数理技能検定）程度の日本語表記問題を 5 問
- (2) 数学検定準 1 級 1 次（計算技能検定）程度の日本語表記問題を 5 問
- (3) 数学検定準 2 級・2 級程度の英語表記問題を 5 問

選抜方法：得点の高い上位 15 チームを選抜します。

### ●準決勝

競技内容：チーム全員で問題 2 問（日本語表記問題 2 問のうち 1 問を選択、英語表記問題 1 問を必須）を 40 分以内に解答します。

出題範囲：数学検定準 1 級程度の日本語表記問題・英語表記問題

選抜方法：得点の高い上位 6 チームを選抜します。

### ●決勝

◇Stage 1：制限時間のなかで、提示されたテーマに沿った問題を創作します。

Stage 2 で行うプレゼンテーション資料を作成します。

◇Stage 2：Stage 1 で創作した問題についてのプレゼンテーションと、相手チームと質疑応答を行います。

Stage 1 と Stage 2 の総合得点が最も高いチームが優勝です。

## **【実用数学技能検定について】**

「実用数学技能検定」（後援＝文部科学省）は、数学・算数の実用的な技能（計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明）を測る検定で、公益財団法人日本数学検定協会が実施している全国レベルの実力・絶対評価システムです。おもに、数学領域である 1 級から 5 級までを「数学検定」と呼び、算数領域である 6 級から 11 級、かず・かたち検定までを「算数検定」と呼びます。第 1 回を実施した 1992 年には 5,500 人だった受検者数は、2006 年以降は年間 30 万人を超え、実用数学技能検定を実施する学校や教育機関も 15,000 団体を超えました。以来、累計受検者数は 450 万人を突破しており、いまや数学・算数に関する検定のスタンダードとして進学・就職に必須の検定となっています。日本国内はもちろん、フィリピンやカンボジア、インドネシア、タイなどでも実施され（過去 5 年間で延べ 20,000 人以上）、海外でも高い評価を得ています。

## **【法人概要】**

法人名：公益財団法人 日本数学検定協会

所在地：〒110-0005 東京都台東区上野 5-1-1 文昌堂ビル 6 階

理事長：清水静海(帝京大学教育学部初等教育学科長・教授)

会 長： 甘利俊一(理化学研究所脳科学総合研究センター 特別顧問、東京大学名誉教授)

設 立： 1999年7月15日

事業内容： (1) 数学に関する技能検定の実施、技能度の顕彰及びその証明書の発行

(2) ビジネスにおける数学の検定及び研修等の実施

(3) 数学に関する出版物の刊行及び情報の提供

(4) 数学の普及啓発に関する事業

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

U R L : <http://www.su-gaku.net/>

### **【数学甲子園に関するお問い合わせ先】**

公益財団法人 日本数学検定協会

〒110-0005 東京都台東区上野5-1-1 文昌堂ビル6階

T E L : 03-5812-8340

F A X : 03-5812-8346

E-mail : [koshien@su-gaku.net](mailto:koshien@su-gaku.net)

### **【本リリースに関するお問い合わせ先】**

公益財団法人 日本数学検定協会 広報宣伝部

T E L : 03-5812-8342

F A X : 03-5812-8346

E-mail : [kouhou@su-gaku.net](mailto:kouhou@su-gaku.net)

U R L : <http://www.su-gaku.net/>



「数学甲子園 2014」優勝 灘高等学校「おめがチーム」



「数学甲子園 2014」本選／競技中の様子

(添付資料)

## 数学甲子園(全国数学選手権大会) 過去の大会結果 および 参加学校数・参加チーム数

第1回大会(2008年)	優勝	愛知県立時習館高等学校(愛知県)
	準優勝	静岡県立富士高等学校(静岡県)
	敢闘賞	海陽学園 海陽中等教育学校(愛知県)
	参加学校数・チーム数	21校24チーム
第2回大会(2009年)	優勝	愛知県立時習館高等学校(愛知県)
	準優勝	静岡県立富士高等学校 Aチーム(静岡県)
	敢闘賞	明照学園 樹徳中学校・高等学校 Aチーム(群馬県)
	参加学校数・チーム数	19校28チーム
第3回大会(2010年)	優勝	福井県立藤島高等学校(福井県)
	準優勝	立教池袋中学校・高等学校 Dチーム(東京都)
	敢闘賞	滝高等学校 Aチーム(愛知県)
	参加学校数・チーム数	22校32チーム
第4回大会(2011年)	優勝	明照学園 樹徳中学校・高等学校 Aチーム(群馬県)
	準優勝	愛知県立岡崎高等学校 Aチーム(愛知県)
	敢闘賞	滝高等学校 Aチーム(愛知県)
	参加学校数・チーム数	43校62チーム
第5回大会(2012年)	優勝	海陽学園 海陽中等教育学校 Dチーム(愛知県)
	準優勝	愛知県立明和高等学校 pioneerチーム(愛知県)
	敢闘賞	攻玉社中学校・高等学校 数学研究愛好会チーム(東京都)
	参加学校数・チーム数	87校147チーム
第6回大会(2013年)	優勝	東海高等学校 チーム今でしょ!(愛知県)
	準優勝	攻玉社中学校・高等学校 数学研究愛好会チーム(東京都)
	敢闘賞	開成中学校・高等学校 142nd(チーム)(東京都)
	参加学校数・チーム数	159校291チーム
第7回大会(2014年)	優勝	灘高等学校 おめがチーム(兵庫県)
	準優勝	駒場東邦高等学校 シュレーディングチーム(東京都)
	敢闘賞	開成中学校・高等学校 開成学園数学研究部チーム(東京都)
	参加学校数・チーム数	189校368チーム

### 参加学校数・参加チーム数の推移

